



事務事業名	藍工房管理運営事業	事務事業No.	20203000632	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
衰退しつつあった藍染めを保存伝承する目的でふるさと文化振興基金を使い、藍染め講座を実施する中で真壁藍保存会が設立。実際に紺屋だった土地・家屋を修繕し、真壁藍保存会に管理運営を委託した。平成30年度より、市は土地建物賃料（3年契約）の支払いのみとし、管理運営は真壁藍保存会が直営で行っている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
化学染料を一切使っていない天然藍のため、日本古来の藍色の美しさを認識し天然藍を維持する材料費が高価なため染色代が高く、希少価値があり高級感もある。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 藍染めの体験をすることで、桜川市の伝統工芸に対して認識や関心が高まる。また、総合計画の伝統文化の保存伝承につながる。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 当初は市の伝統文化として市と真壁藍保存会が共同で取り組む必要性があったが、近年は真壁藍保存会単独でも維持管理が可能なることから、市が関与する必要性がなくなってきている。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 真壁藍保存会の管理技術、藍染技術、デザインセンスなどは年々向上しているが、体験学習や講座希望者の人数が増加などは減少傾向にある。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響無 真壁藍保存会が独自に管理・運営するためのノウハウや資金も十分に蓄えられたことから、当面の間は市の関与がなくとも真壁藍染めを継承していくことができる。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がない。
	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 平成30年から真壁藍保存会に直接管理運営してもらい、市は土地及び施設の賃貸契約と支払いのみとすることにより、事業費及び業務の削減を図った。次年度以降、地建物の賃借料も真壁藍保存会が支払うこととなり、市の負担はなくなる。
効率性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民が誰でも利用可能であり、受益の負担は公平である。
公平性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	運用に係るノウハウや資金も十分に蓄えられたことから、次年度以降、市から離れ、真壁藍保存会単独で管理運営を行う。今後、市としては、保存会会員がなかなか増えない状況であるため、通常は3年で終了となる公民館の定期講座を今後も継続して実施していき、広く普及を図る。																								
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
⇒																										
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上					維持	○				低下				
成果		コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上																										
維持	○																									
低下																										
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="radio"/>																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="radio"/> C A: 継続（現状維持） C: 終了、廃止、休止 B: 継続（改革改善を行う） D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認